

受入図書資料 (326)
(*)印は寄贈図書
(-)印は移管図書

[会計・監査]

ファンド投資戦略の会計と税務

岡本修 著 中央経済社(*)

はじめてまなぶ監査論

盛田良久・百合野正博・朴大栄 編著 中央経済社(*)

実務解説公益法人一般法人の会計・税務
(平成 29 年 2 月改訂)

新日本 有限責任監査法人 編 清文社
(-)

[税務]

日税研論集 VOL71 租税手続きの整備

日本税務研究センター 編 日本税務研究センター(*)

[その他]

Q&A 医療法人を取り巻くリスクとコンプライアンス

岩崎文昭・稲葉威雄・鳥飼重和 編 大蔵財務協会(*)

業種別会計シリーズ 電力業 改訂版

新日本有限責任監査法人・電力ガス業研究会 編 第一法規(*)

連結手続きにおける未現実利益・取引消去の実務

新日本有限責任監査法人 編 中央経済社(*)

六法全書 1(平成 29 年版)

六法全書 2(平成 29 年版)

山下友信・山口厚 編集代表 有斐閣(*)

農業信用基金協会の平成 28 年度決算に当たっての留意事項について

全国農業信用基金協会協議会・独立行政法人農林漁業信用基金 編 全国農業信用基金協会協議会(-)

会社四季報(2017 年第 2 集)春号

東洋経済新報社 編 東洋経済新報社

学内機関誌から (326)
- 論題紹介 -

わが国における連結会計基準の変遷と特徴

菊谷正人・吉田智也 経営志林(法政大学)53 巻 3 号

会計における現実へのアプローチ - サールの社会的現実論の観点から - (1)

永野則雄 経営志林(法政大学)53 巻 3 号

「会計責任」の意義 - 会計学の基本問題 (13) -

友岡 賛 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 5 号

研究ノート 法制度からみる非支配株主持分の地位と会計処理に関する一考察

澤井康毅 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 5 号

研究ノート 貸方区分議論の整理と検討

木村太一 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 5 号

情報会計の盛衰 - 会計学の基本問題 (14) -

友岡 賛 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 6 号

管理会計成熟度と組織業績との関係性

- 製造業における探求的分析 -
吉田栄介、徐 智銘 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 6 号

研究ノート 利益計算と貸方区分

木村太一 三田商学研究(慶應義塾大学)59 巻 6 号

我が国の外形標準課税制度の経緯とその適合性

小澤朋之 高千穂論叢(高千穂大学)51 巻 41 号

米国 2016 年モデル租税条約

矢内一好 企業研究(中央大学)30 号

新しい国際倫理規程「違法行為への対応」 - 国際会計士倫理基準審議会(IESBA)のその他の最新動向 -

加藤 厚

財務諸表監査のプロセスに関する一試論

蟹江 章

連結会計基準の変遷及び諸課題

兼田克幸

財務 3 表を 1 表で最適資源配分を見る

橋本賢一

新収益認識基準と現行実務への影響

前川武俊

企業不正事例にみる監査論点 - (株)プロデュースの事例から -

吉見 宏

タックス・ヘイブンによる国際的租税回避 - グローバル経済の闇に逃げていく巨額の税金 -

富岡幸雄

述語論理学と会計の公理化 - カールソン=ラムの所論を参考として -

上野清貴

確定給付建年金制度の会計処理についての考察 - 2011 年 6 月の IASd 第 19 号

の改訂を中心に -
山田辰己

(以上 9 件、商学論纂(中央大学)58 巻

3・4 号)

極東ロシアへの企業進出と会計

齊藤久美子 経済理論(和歌山大学)387 号

所得税法における所得分類の現代的意義 - 20 世紀型所得分類課税方式の課題 -

森下幹夫 経済学会雑誌(岡山大学)48 巻 3 号

監査等委員会設置会社におけるコーポレート・ガバナンスの実効性 - 監査等委員の独立性の観点から -

青木康一 鹿児島経済論集(鹿児島国際大学)57 号 2-4 号合併号

有価証券報告書の虚偽記載による損害賠償金に対する課税の在り方

岸野悦朗 南山経済研究(南山大学)31 巻 3 号

環境の質、医療サービスと環境税

井上知子 南山経済研究(南山大学)31 巻 3 号

経営指標としての自己資本利益率についての研究

斎藤孝一 南山経営研究(南山大学)31 巻 3 号

監査人交代時における退任監査人による意見表明の意義 - 臨時報告書上の記載事例を通じて -

酒井絢美 同志社商学(同志社大学)68 巻 5・6 号

財務会計とビジネス・モデル - 欧州財務報告諮問グループの研究報告書(2013 年)を中心として -

赤城諭士 商経論叢(九州産業大学)57 巻 3 号

監査上の主要な事項(KAM)導入に関するドイツの対応 - EU および国際的な視点からの要求と 2016 年決算監査改革法(AReG) -

小松義明 経営論集(大東文化大学)33 号

日本の管理会計におけるトランザクティブ・メモリー・システムの役割

渡邊直人 経営論集(大東文化大学)33 号

研究ノート わが国における洋式簿記・会計制度の導入過程に関する一考察 - 造幣寮における会計の再評価の可能性 -

白坂 亨 経営論集(大東文化大学)33 号

ストック・オプションの会計と法人税に関する一考察

鵜川正樹

原価計算方法のコスト・ベネフィット分析 - 総合原価計算と個別原価計算の選択 -

小倉 昇

監査人のバイアスに関する制度上の考察

多賀谷 充

三様監査の誤解を解く

八田進二

監査の品質の新たな属性 - 監査法人の強制的交代制導入問題のパラダイムシフト -

町田祥弘

カップ・社会的費用論の再検討 - 新たな環境会計の構築に向けて -

牟禮恵美子

日本企業における統合報告書を通じた戦略情報の開示について - 統合報告書作成企業の実態調査をもとに -

近藤 努

借用概念論における租税法と外国私法との交錯 - 外国事業体の「法人」該当性を中心として -

本多八穂

(以上 8 件、会計プロフェッション(青山学院大学)12号)